

『小学館の学習ムック』 発刊のお知らせ

2012/2/1

株式会社小学館
児童・学習編集局

2012年3月31日、小学館は新しいムックシリーズ『小学館の学習ムック』の第1号を刊行します。創業以来の基幹雑誌である学習雑誌のノウハウを活かし、小学校中・高学年の児童に向けて刊行する、新ジャンルの出版物です。

●『学習ムック』の基本コンセプト

近年、子どもたち、特に小学校中・高学年世代の子どもたちの興味や好奇心は多様化し、その求める情報は細分化し、そこで要求されるレベルは深化しています。

このような現代の小学生世代の知的ニーズにしっかりと応えるため、『小学館の学習ムック』は1冊まるごと1テーマを深く追究した、専門的内容のムックとなります。

ムックのテーマはさまざまです。学習雑誌の基本コンセプトは、「おもしろくてためになる」というフレーズでした。創刊から90年経った現在でも、このコンセプトを変更する必要はありません。子どもたちの興味と好奇心を満足させる“おもしろくてためになる”本をめざして、「科学」「スポーツ」「勉強」「生活」「心と体の成長」「趣味」「アドベンチャー」「テクノロジー」「動物」「冒険」「ファッション」など、さまざまなテーマを開拓していきます。

●第1号の内容

3月31日に刊行される第1号のタイトルは、『**コナンをめざせ！ 謎解きチャレンジ 2012**』。名探偵コナンをキー・キャラクターに、現在幅広い年齢層の人々を夢中にさせている「謎解き」の楽しさを、小学生中・高学年向けに徹底的に追究した1冊です。

本誌は、主に3つのパートで構成されます。

①メインになるのは、本全体を使って展開する**コナンを主人公にした「謎解き」ストーリー**。表紙からページの片隅まで、本のあちこちに「ヒント」が散らばります。ヒントを集め、考えて、推理して、真相に迫ります。これまでの推理パズル本とはひと味違った、ドキドキ感たっぷりのリアルな知的ゲームを楽しめます。

②現在流行している、**さまざまな「謎解き」現象の取材構成記事**を約10本掲載します。昨年NO.1 ベストセラーとなった弊社刊の小説『謎解きはディナーのあとで』シリーズ。マンションの一室やイベント会場の密室からヒントを探して脱出する「リアル脱出ゲーム」。GPSを使って宝物を隠して探す、世界的な人気ゲーム「ジオキャッシング」。さらには科学捜査最前線のレポートなど、さまざまな「謎解き」現象を取材します。

③「名探偵コナン」のコミックスから、謎解きの高度さ、面白さでファンに評価の高い作品「月と星と太陽の秘密」を再録します。

以上の3大パートのほか、東大クイズ研究会出題によるスペシャルクイズも登場。脳力を鍛える難問ぞろいです。

またムックには、魅力的なふろくが付きます。ふろく「**名探偵コナン 探偵バッジ型キラピカボイスメモ**」は、原作コミックやアニメにも登場する「探偵バッジ」をリアルに再現した実物ふろくです。キラキラ輝く銀メッキ仕様で、実際に使えるボイスメモ機能が付いています。6秒間のメッセージを録音し、何度でも再生可能です。

『小学館の学習ムック』第1号、『コナンをめざせ！謎解きチャレンジ 2012』はB5判無線綴じ、142ページ。最新情報は family.shogakukan.co.jp/conan で公開します（2012/2/3オープン予定）。ページは随時更新しますので、ぜひご覧ください。

●第2号以降の予定

『小学館の学習ムック』は、このあと第2号を4月刊行予定、その後は不定期刊にて刊行してまいります。テーマや発売時期については、上記のwebに随時発表していきます。小学生の心を掴む魅力的なタイトルを多数準備していますので、ぜひご期待ください。

この件へのお問い合わせ：

小学館 児童・学習編集局

中学年編集室 塚原伸郎

03-3230-5396

F A X 03-3264-8576

tuka1385@mail.shogakukan.co.jp
